

# やまとそん 議会だより

第86号

令和5年6月発行  
編集：議会広報委員会  
発行：大和村議会  
電話 0997-57-2216  
FAX 0997-57-2967

一般質問（5人）	P 2 ～ 7
令和5年度当初予算編成	P 8 ～ 9
予算審査特別委員会	P 10 ～ 12
できごと	P 13
議会の動き・編集後記	P 14



## 5 議員からの一般質問

# 村政を問う!!

3月定例会では、5名の議員が村政全般にわたる施策の状況や方針などについて、村当局に問い質(ただ)しました。質問と答弁を要約した内容は、3ページから7ページです。

動画サイト「YouTube」で議会を配信しています!



大和村議会動画配信



大和村役場 QR

### 1 市田 実孝 議員

- ・本誌 . . . P 3
  - ・Youtube . . .
- 令和5年第1回大和村議会定例会  
一般質問 3/8 ① 0:31 ~ 49:09

- 1 交通弱者支援体制について
- 2 湯湾岳の駐車場・遊歩道の管理整備について
- 3 旧県道登森地区避難場所の設置について



### 2 中井 文忠 議員

- ・本誌 . . . P 4
  - ・Youtube . . .
- 令和5年第1回大和村議会定例会  
一般質問 3/8 ① 49:10 ~ 1:22:00

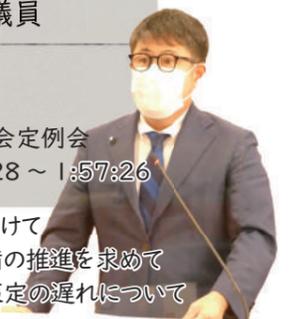
- 1 住宅内での動物の飼育について
- 2 住宅の駐車場について
- 3 住宅家賃の見直しは考えられないか



### 4 勝山 浩平 議員

- ・本誌 . . . P 6
  - ・Youtube . . .
- 令和5年第1回大和村議会定例会  
一般質問 3/8 ② 1:01:28 ~ 1:57:26

- 1 各小学校の児童確保に向けて
- 2 住宅不足解消へ住宅整備の推進を求めて
- 3 第六次総合振興計画の策定の遅れについて



### 5 前田 清和 議員

- ・本誌 . . . P 7
  - ・Youtube . . .
- 令和5年第1回大和村議会定例会  
一般質問 3/8 ③ 0:12 ~ 33:42

- 1 アマミノクロウサギ研究飼育施設について
- 2 高齢者移動支援について



市田 実孝 議員

### 交通弱者支援体制について

**問** 高齢化の高まりにより移動支援対象者は、今後ますます増えていくものと予想されるが、新年度から新たに予定されている移動支援事業はどのように計画されているのか

**答** 大和村高齢者等移動・活動支援協議会で調査検討した次の基本事項を中心として運行形態は、市町村有償運送の許可を取り、毎週月・水・金の3日運行とし、運行時間は直行バスの運行しない時間とし、より自宅から近い場所

乗り降りをしていただき、料金は大和村直行バスと同額とし、令和5年6月頃から予定する。

### 湯湾岳の駐車場・遊歩道の管理整備について

**問** 駐車場・遊歩道入口の周りはススキで覆われており、観光客の増加を目指す点からも管理・整備を整えておく必要はないか

**答** 湯湾岳一帯は特別保護区に指定されており登山道入り口の周辺には希少植物などがススキと混ざって生息しているため、草刈り時期配慮しながら管理をしている。

**問** 観光客・交流人口の増加において、湯湾岳へ登山者も増えてきているがトイレが整備されておらず困っている状況があり、設置への検討はされていないか

いのか

**答** 湯湾岳一帯が地元から聖地として大事にされていることからトイレなどは設置してほしくないという意見もあり、また、トイレ稼働の電力・水源等现阶段で技術的問題を含め今後新たな整備においては、環境省と協議しながら検討していきたい。

### 旧県道・登森地区避難場所の設置について

**問** 昨年の避難時において、大和浜地区の方々は旧県道に避難し、難儀されたとのことで、高台の避難場所を確保し整備する必要があると思うが計画はされていないのか

**答** 昨年1月の津波警報の際は、村民の多くが高台への避難をされ、高台避難場所の整備の重要性から、避難場所の設

置場所・整備については事務嘱託委員会において候補地選定をお願いしており整備可能な場所から検討していく予定です。

**問** 旧県道の大柵地区からの整備は進んできているようだが、大和浜地区からの県道も整備する必要があると思うが予定されているのか

**答** 村道大和浜大柵線は毛陣トンネルが通行止めになった際の重要な迂回路でもあることから、大柵地区の舗装補修が終わり次第、順次舗装補修工事を行うよう努めていく。

**問** 各集落の高台避難場所の設備・整備は進んでいるのか

**答** 現在2つの集落から、集落候補地選定の回答をいただいております。現地の調査及び関係部局への協議を進め、令和5年度から整備可能なものから検討していく。



中井 文忠 議員

### 住宅内での動物の飼育について

**問** 条例で住宅内での動物の飼育は禁止であるが、なぜ守れないのか。相談者は、動物は好きだけれど、隣近所の迷惑になるので動物の飼育を控えているとのことでした。住宅に入るときに、住宅での動物の飼育は禁止と伝えていと思うが、なぜ守らせることができないのか。今までに何回となく、住宅内での動物の飼育についての質問をしてきているが前進しない。住宅内の動物飼育について、親身になって同じ住宅にいる人たちのため、頑

張っていたいただきたい。  
**答** 村営住宅、定住促進住宅の設置及び管理に関する条例施行規則によりまして、誓約書の中に明記をされており、動物の飼育はしない旨の誓約をいただいておりますが、定住促進住宅につきましては、令和3年12月に敷地内でのペット飼育を近年のペットを家族の一員としてお考えになる方などへの生活スタイル配慮する形で、届出を出すことにより許可をしている状況でございます。ただし、1棟4戸などの村営住宅につきましては、動物が苦手な方などへの配慮も必要なことから、動物の飼育について禁止する誓約をいただいておりますところでございます。村営住宅においては共同生活を有する場として、隣人等への配慮やお互いの生活を尊重し合い、ルールを守って快適な住宅の運営に協力いただくうえで、ペット登録の関係課と連携を行い、事実確認

等、通報に対する注意指導を今後も継続して行ってまいります。  
**問** 以前に住宅に住んでいた人が、既に住宅から出ているが、何年もの間住宅の駐車場を我が物顔に使用している。一時の駐車ならいいことでしょう。住宅を借りている方は、他人より駐車場を借りて車を止めている次第です。行政の対応が遅いことに怒りがこみあげてきます。

者以外の方の無断での駐車や、駐車場利用における近隣住民に対する迷惑があるようであれば、村といたしても注意指導を行ってまいりたいと考えております。

### 住宅料金の見直しについて

**問** 住宅料金が高いとのこと、村から引越しを計画しているとの言葉が聞かれる。大和村に人を呼び止めるための方策として、家賃の大幅改革を考えてみてはいかがですか。

**答** 住宅使用料算定におきまして、公営住宅は基本的に低所得者向け住居ということ、各世帯の収入状況によって、毎年算定が行われております。職場からの住宅手当が出ている世帯以外の方が、家賃の上限を4万円となるよう助成を受けている現状でございます。



藏 正 議員

### 目指せ、「子育て一番の村」

**問** 「保育スタッフが足りない」との声を聞くけど？

**答** 保育にあたる人員体制も確保しており、更に代替保育士の確保や庁舎職員の応援体制を取りながら不測の事態にも対応している。

(現場の声と少し違う！)

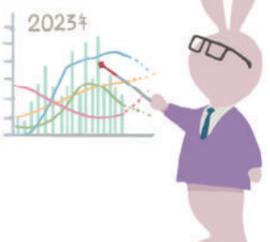


**問** 人材確保が出来ずに休園になった事例があるけど？  
**答** 役場からの公募に対して、応募が無い状況が続いている。人材確保のみならず、総合的に今後早急な検討を進める。

**問** 施設のスペースや人材確保の課題から、将来的な構想は？  
**答** 幼児期における保育教育の重要性は認識している。子育て支援の在り方も我々の時代からすると大きく変わってきている。0歳保育も保護者の要望に応えようと、不備がある中で改良を重ねてきたが、今後は、幼児教育という形で次のステップの下準備を進めるのは、当然のことと思っている。先を見据えた計画を立て将来構想に向けて進んでいきたい。

### アマミノクロウサギ研究飼育施設建設に対する村民不安を解消するために

**問** 異常とも言える物価高騰の中、アマミノクロウサギ研究飼育施設(仮称)の建設費はいくらになるのかい？



**答** (企画観光課長) 現在、当初見込んでいた金額よりも大分高騰しており先が見えないところである。工費が増額した場合には5年度の補正予算で対応したいと考えている。(村長) 事業規模の縮小など物価高騰への対応策を講じているが、資材・人材の調達面においても不透明な状況があるので、状況に応じて村民への周知を図っていく。

### 住宅の駐車場の使用について

**問** 以前に住宅に住んでいた人が、既に住宅から出ているが、何年もの間住宅の駐車場を我が物顔に使用している。一時の駐車ならいいことでしょう。住宅を借りている方は、他人より駐車場を借りて車を止めている次第です。行政の対応が遅いことに怒りがこみあげてきます。

**答** 基本的に住宅用駐車場は入居者の駐車スペースとして用地の確保しておりますが、今回の事業につきましては、占有スペースの該当者である入居者の了解を得ているとのこと。集落内における限られた用地の有効利用として善処をすることもございまして。入居



勝山 浩平 議員

小学校の児童確保を！

**問** 今年度の児童数と児童確保のための取り組みは

**答** (教育長) 大和小22名、大棚小8名、名音小18名、今里小4名。

育児助成金や子供医療費無償化、今里親子留学制度、スクールバスの運行を実施している。

**問** 令和4年度の新生児が入学する時の各小学校の児童数とPTA戸数の推計は

**答** (教育長) 児童は大和小47名、大棚小15名、名音小2名、今里小1名で、PTAは大和小34戸、大棚小11戸、名音

小2戸、今里小1戸。

**問** 村が考える今後の学校の在り方は

**答** (教育長) 現段階では継続が望ましい。

**問** 学校を存続させるための具体策は

**答** (教育長) 年3回集合学習を実施。村内学校間でのオンライン授業を進める。アンケートについては校区全体の声が上がってきた時に検討する。

(村長) 家の確保が優先、子育て世帯の優先的入居を考える。親子留学は、地域の盛り上がりにより対応していく。学校存続に関する統合の意見を私は聞いていない。年一回各集落を回る中で、少しでも地域にそういう意向があれば、村として協力できると考える。

住宅不足解消へ  
住宅整備の推進を！

**問** 住宅整備の要望状況と今

後の住宅整備計画は

**答** 令和4年度、大金久から旧公民館用地跡へ要望があり集落へ用地の協力依頼をしている。令和5年度、大金久に定住促進住宅1棟を整備、名音に定住促進住宅1棟を整備する。

**問** 移住相談があるが家がない。早期の解決策を

**答** 住宅が空いた場合は再度移住希望者への情報提供に努めている。民間を活用し住居を探している方と貸したい方への案内周知に努め対策を図る。(総務課長) 人口減少の大きい所を優先的に考えている。住宅建設計画に児童生徒を確保するための住宅の在り方についても明記し協議検討を進めたい。また、次期奄振で要望したい。

(企画観光課長) 令和5年度、民間が賃貸用の2戸以上の住宅を造る場合に1戸につき50万円の補助を出す。

称) 設置運営に係る基本計画におきまして、奄美市にあるマングローブパークや海洋展示館と同様の年間約3万人程度の来場を見込んでいる。

**問** 施設の運営について当局はどのようにお考えなのか

**答** 天然記念物のアマミノクロウサギを飼育するにあたり、文化財保護法や絶滅の恐れのある野生動植物の種の保存に関する法律、動物愛護及び管理に関する法律など、各種法令遵守が必要で、その申請者は大和村であることから、管理運営も本村で行うことになる。施設管理運営は、民間企業に指定管理を行うなどの方法も検討していく。飼育管理は、アマミノクロウサギや野生動物の飼育等に精通している動物取扱責任者を常勤させないと開所ができないことから、今後公募を行うことや、獣医師

による往診体制についても検討

**問** 子育てしやすい住まいづくりという観点に立ち整備してほしい

**答** 時代の流れに合った住環境の必要性が考えられるので、現在住まわれている入居者からの意見等を聞き、住宅設計に取り入れ、子育てしやすい住まいづくりに取り組んでいきたい。

全ての計画の基本である令和3年度からの10年計画となる第六次総合振興計画の策定の遅れについて！

**問** いまだに策定されていない原因は

**答** 策定公表の遅れを村民に深くお詫びする。コロナや物価高対策の交付金の計画策定など、想定外の業務が加わり、相当の時間を要したなどのため。

**問** 村民に示すことができるのはいつ

**答** 令和5年度前半と考えている。

内商店等の利用もしやすくなることから、既存店舗の売上向上による地域経済の活性化が期待される。



アマミノクロウサギ研究  
飼育施設の見込み

**問** 令和5年度より建物の着工が行われるとのことですが、完成した後のオープン予定はいつ頃になるのか

**答** 行施設の工事につきましては、令和4年度繰り越し事業と令和5年度にかけて建築工事、令和6年度に展示施設工事を実施し、令和7年度のオープンを予定している。

**問** 年間通しての観光客、入場者数の見込みは

**答** 令和2年に策定したアマミノクロウサギ研究飼育施設(仮

ニーズにあった移動支援を

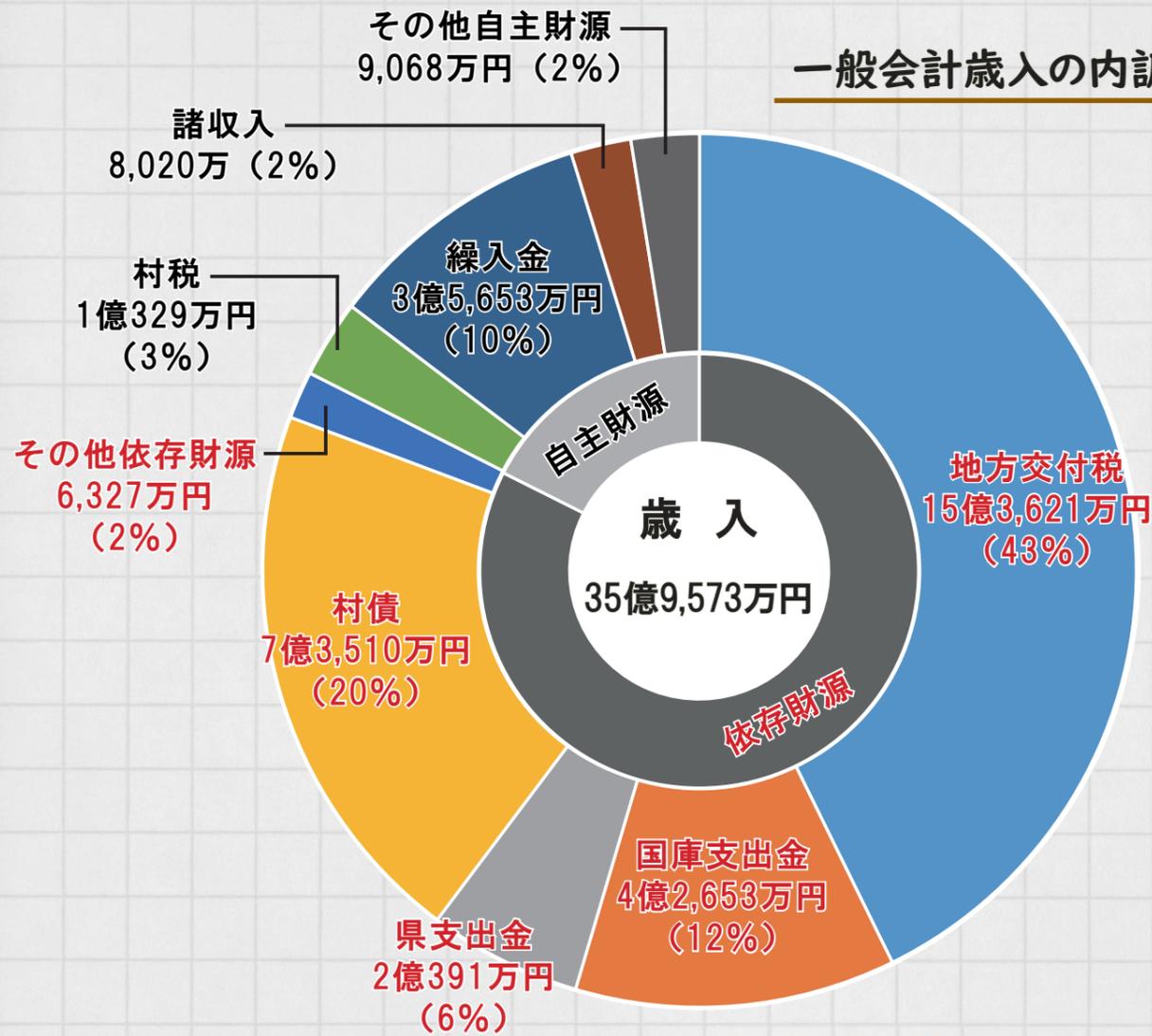
**問** 高齢者をはじめ、利用される方々のニーズに合った走行ルートなども今後検討できないか。

**答** 移動支援車両は、集落内を巡回する運行ルートを採用する。高齢者が自宅からより近い場所へ降りることが可能となり、移動利便性の向上を図りたい。また、運行の際には、各集落の公民館、商店、飲食店、郵便局、公的機関などに寄り、日常生活における様々な利便性の向上、そして集落

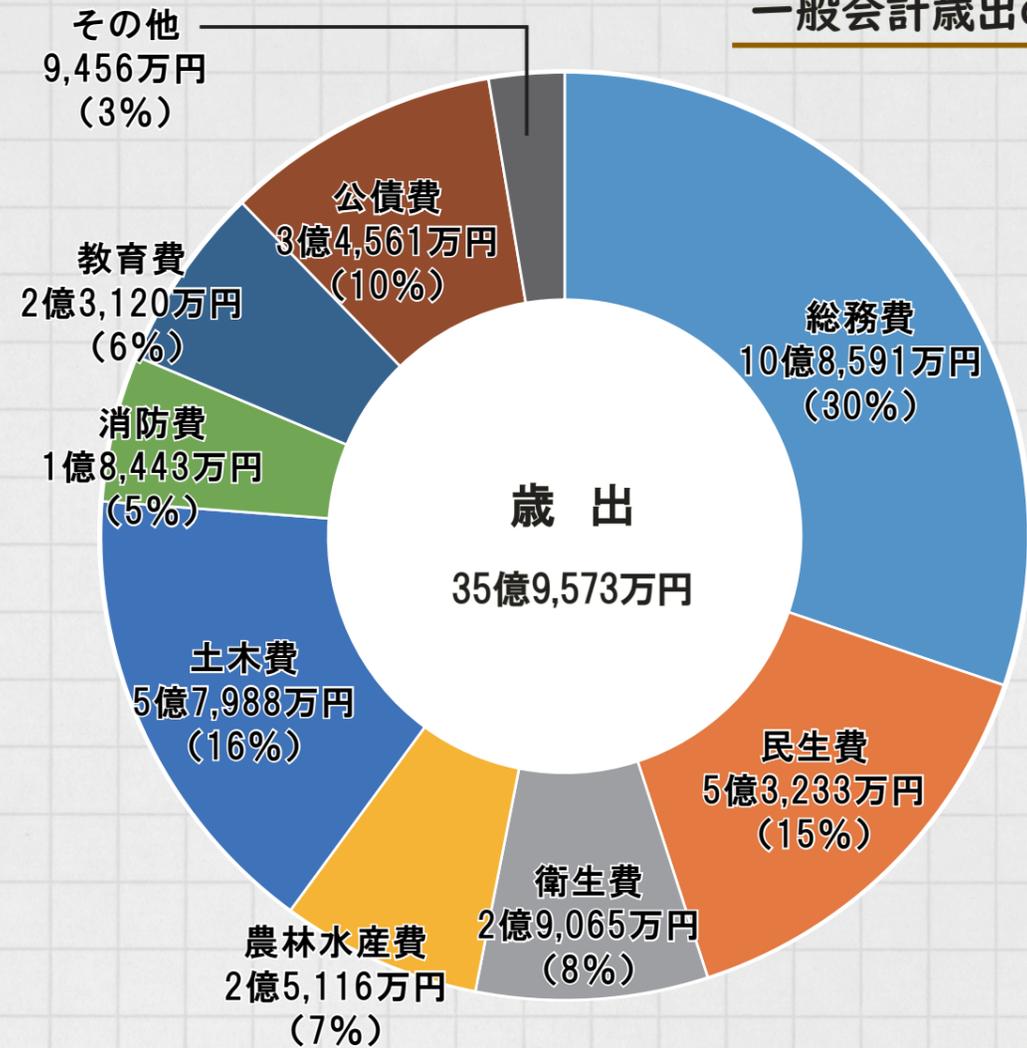
# 令和5年度 当初予算編成

令和5年第1回定例会  
3/3(月)開会~3/15(水)最終本会議

## 一般会計歳入の内訳



## 一般会計歳出の内訳



依存財源とは、国や県、借入金に頼るお金  
自主財源とは、村が集めるお金

## 令和5年第1回定例会あらまし

第1回定例会は3月3日から3月18日までの日程で開かれ、総額47億264万円1千円の令和5年度一般会計・各特別会計予算や条例改正など23件が上程され、いずれも原案どおり可決されました。

✓ 一般会計  
35億9573万円

✓ 前年度比 11.3%

特別会計	予算額
簡易水道	7997万5千円
国民健康保険	2億1025万3千円
大和診療所	8851万8千円
介護保険	2億7640万2千円
集落排水	2億2598万9千円
大和の園	1億9131万2千円
後期高齢者医療	3446万7千円

特別会計

新年度予算審査特別委員会  
新年度予算は、予算審査特別委員会を設置して各会計ごとに集中的に審査しました。

委員 長 報 告

委員長 前田 清和



去る、3月3日の本会議において、本予算審査特別委員会に付託を受けました議案第7号「令和5年度大和村一般会計予算について」から議案第14号「令和5年度大和村後期高齢者医療特別会計予算につ

て」まで、以上の8件の当初予算議案について、審査内容と結果について報告いたします。

本村の令和5年度予算編成については、村長の施政方針にもあるように、第2期総合戦略として策定された「大和村まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき4つの基本目標の達成に向け、7つの基本方針を定め予算編成が行われております。本委員会は、3月6日午前中に主な事業の現地調査を行いました。ギガスクール授業見学（大棚小）、旧戸円校改修工事、宝田線道路改良工事、選果場改修工事の現場へ行き状況を確認し、事業説明を受けました。

また、3月9日と10日の2日間においては、村長、副村長、教育長及び関係職員の出席を求め、一般会計及び各特別会計予算案の審査を行いました。審査内容について申し上げます。

ペット同伴の避難所利用のルール作りを

災害時における避難施設において、ペット同伴のガイドラインは作成されたかについて質疑があり、ガイドラインの案は作成したが、よりわかりやすくデザイン化を進めている状況で、完成次第配付を予定しているとの答弁でした。

湯湾岳にトイレの整備を

湯湾岳のトイレ整備について質疑があり、特別保護地区であり設置は難しいと考える。現存するフォレストポリス内のトイレ利用について、看板等での案内を行いたいとの答弁でした。

新施設の計画について

アマミノクロウサギ研究飼育

大和の園の基金積立を

大和の園について、基金の取り崩しにより予算を計上しているが、出来るだけ取り崩しを少なくし、積み立てるように努めて欲しいとの質疑があり、コロナ禍において、ベッド空所期間が長くなり収入に大きく影響した。今後コストの削減やサービスの低下にならないよう園の運営に努めていきたいとの答弁でした。

以上、令和5年度各特別会計予算の質疑終了後に、討論を行い、各会計ごとに採決を行いました。

その結果、どの会計においても討論はなく、採決の結果、全会計ともに、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上のとおり、予算審査特別委員会に付託を受けました、

施設（仮称）について、運営・管理について指定管理制度を含めどのようなものか質疑があり、施設整備基本計画、運営費の試算等を行い、また、国の補助金も活用し赤字にならない運営に取組んでいきたいとの答弁でした。

保育所体制について

保育体制について、保育所の予算や人員体制及び幼児教育として教育委員会への移管について質疑があり、以前は保育士から口頭での要求であったが、4年度から要望書による伝達を行うことにより意思疎通が図られている事や、人員体制については、現行では不足していないとの認識である。業務の見直しも図っており、保護者が安心してもらえる体制を考えているとの答弁でした。

令和5年度大和村一般会計予算を含む8件の予算については、原案のとおり可決すべきものと決定いたしましたので報告いたします。  
最後に、当委員会では、委員長の予算審査報告と併せまとめて提出いたしますので、速やかに対処していただきますよう申し上げます、令和5年度予算審査特別委員会における委員長報告を終わります。

漁業者への燃油助成について  
質疑があり、今年度から10万円を限度とした助成を行う旨の説明があり、領収書での確認を行い、実績に応じて助成をするとの答弁でした。

給食のアレルギー対策は

学校給食におけるアレルギーを持つ子どもへの対応について質疑があり、年一回保護者へ

堆積するの砂の除去を

防災安全交付金事業内の重機借上料について質疑があり、国直海岸の砂の除去のためとの答弁でした。委員から大和浜の海岸についても検討してもらいたいとの意見があり、予算の配分も検討したいとの答弁でした。

漁業者への支援を

漁業者への燃油助成について  
質疑があり、今年度から10万円を限度とした助成を行う旨の説明があり、領収書での確認を行い、実績に応じて助成をするとの答弁でした。

小児医療日の増設を

大和診療所について、小児科診療は現行週1回の診療日が増やすことは出来ないかとの質疑があり、これまでの利用状況や賃金面から現状でよいと認識しているとの答弁でした。

補助水源設備の設置場所は

簡易水道事業について、補助水源設備（地下水）の設置場所について質疑があり、国直地区と湯湾釜地区の2カ所を計画しており、台風等の被害で断水になった場合の応急処置のための水源との答弁でした。



予算審査特別委員会の様子

### 第64回奄美群島市町村議員大会



5月11日 令和5年度第64回奄美群島市町村議員大会が知名町文化ホール「あしびの郷・ちな」で開催されました。会場はエラブユリであふれ、おもてなしに感動しました。

大会内では、各区の議題発表及び県議からの回答、研修会では「ゼロカーボンに向けた取り組み」との題で国からの派遣職員の乾 大樹氏による講演を聞きました。

来年は大和村が開催地となっておりますので、大和村らしいおもてなしで、群島議員一同をお迎えしたいと思います。

- ①会場内を飾るエラブユリ ②会場：あしびの郷・ちなの大ホール
- ③奥田議長による決議 ④次期開催地の大和村から万歳三唱
- (⑤奥田議長⑥伊集院村長⑦今井知名町長)



### 事務局長の交代



新局長 森永 学

令和5年4月の人事異動により、新しく森永学議会議務局長になりました。今後とも議会運営を滞りなく行えるよう務めます。前局長の大崎一也氏は定年退職を迎えましたが、再任用として気持ち新たに保健福祉課に配属されました。9年間という長きに渡り、議会議務局長を務められました。ありがとうございました、そして、お疲れさまでした。



鹿児島県監査委員協議会より長年の功績が表彰されました(大崎前局長) ↑

### みなさんのご意見をお聞かせください



年4回発行される議会だよりについては、分かりやすい紙面づくりに努めてまいりますが皆さんからのご意見・ご感想がございましたらお聞かせください。

また、議会に対するご意見やご要望がございましたらお聞かせください。

【お問い合わせ先】議会議務局 電話：0997-57-2216(直通)  
FAX：0997-57-2967 メール：gikai@vill.yamato.lg.jp

### ギガスクール授業見学



←1、2年生 (大棚小)



←5、6年生 (大棚小)



パソコン入力、ローマ字入力、日本語入力、手描き入力など、いろんな方法で学んでいます。



現地調査



### 旧戸円校改修工事

耐震改修、内装の補修などを行い、インフィニティ大学の受け入れ等に活用予定。



### 宝田線道路改修工事

大雨の度に崩れている。畑までの道路や高台避難、私有地と隣接しているなど課題を抱える



### 湯湾釜選果場改修工事

老朽化した建物の修繕及び、波の浸食によって倒れた堤防の修復

## 議会の動き

### 【3月】

- 3日～15日 第一回大和村議会定例会
- 14日 中学校卒業式
- 23日 各小学校卒業式
- 27日 大島本島南部議会監査

### 【4月】

- 1日 大和村福祉事務所開所式
- 2日 関西奄美会第106回総会・芸能大会
- 6日 小学校・中学校入学式
- 13日 大島本島南部議会役員会／奄美群島議長・局長合同会
- 14日 伊仙町60制施行周年記念式典
- 24日 アミノクロウサギ研究飼育施設（仮称）地鎮祭
- 28日 全員協議会

### 【5月】

- 10日 第64回奄美群島市町村議会議員大会（知名町）
- 15日～16日 大島本島南部議会 県へ陳情／県離島振興町村議長会臨時総会及び研修会／県町村議長会定期総会／県町村議会議員研修会
- 17日 国への要望活動
- 23日 各種協議会
- 28日 第6回大和村ジョギング大会



すももの花見（2月）

## 編集後記

いつも議会だよりをお読みいただき、ありがとうございます。  
新型コロナウイルスが5月に季節性インフルエンザなどと同じ「5類」へと移行され、ようやく厳しい規制も解除されました。

5月28日（日）に第6回大和村ジョギング大会もさっそう開催されました。そして、今後の村内の行事も今までどおり開催予定となっております。コロナ前の日常に戻りつつあると安堵いたしております。

我々議会におきましても、村民の皆様が安心安全な環境で暮らせる村、子どもから高齢者まで明るく元気で過ごしていける村づくりに努めて参ります。まずは健康が一番お身体に気を付けてお過ごしください。

編集につきましては、今後とも皆様のご助言・ご指導をよろしくお願いたします。

市田 実孝

## 表紙写真

村の宝石 すもも

村民が愛してやまないすもも。  
この時期だけ生の果実を食べることができのだが、その味は、甘酸っぱく、濃厚で、一度食べたなら忘れられない。



## 編集委員会

委員長	委員	委員
藏 正	重信 安男	前田 清和
	市田 実孝	